

Eat Well, Live Well.

Aj
AJINOMOTO®

[2017年4月1日～2017年9月30日]

第 **140** 期
中間

株主通信



社長インタビュー

確かなグローバル・
スペシャリティ・カンパニー」を目指して

～「ASV (Ajinomoto Group Shared Value)」を通じたサステナブルな成長の実現～

→ P1

特集

うま味は世界へ

第10回 世界の商品紹介 ～冷凍食品～ → P9



● 社長インタビュー

株主の皆様には、日頃より
ひとかたならぬご支援を賜りまして、
誠にありがとうございます。



代表取締役
取締役社長
最高経営責任者

西井 孝明

「確かなグローバル・スペシャリティ」 ～「ASV(Ajinomoto Group Shared Value)」を通じた

Q) 2017-2019年度中期経営計画(以下「新中計」)の初年度上期はいかがでしたか？

西井 今期の実績は、調味料・加工食品(海外)の現地通貨ベースでの増収、国内食品の主力ブランド商品の伸長等により、売上高5,467億円(前年同期比104.7%)、事業利益483億円(同105.0%)となりました。(詳細P5～P6「グループ活動報告」ご参照)

Q) 新中計の事業戦略の進捗はいかがですか？

西井 「事業構造の強化(FIT^{フィット})」では、動物栄養事業のスペシャリティ化への転換を加速させるため、飼料用リジンおよびスレオニンの外部製造委託を決定するとともに、一つの生産設備で他のアミノ酸を切り替え生産できる体制を整えつつあります。これにより、グローバル市場における飼料用アミノ酸の安定供給と顧客視点でのソリューション提供力の向上を図っていきます。また、中長期的に日本食品事業の基盤を強化するための第一歩として、この先4年間で総額約400億円を投じて、調味料・加工食品の5つの生産拠点を3つに集約し、ICT・自動化等の先端技術を活用して飛躍的に効率を高めた最新鋭工場に転換します。そ

カンパニー]を目指して

サステナブルな成長の実現～

の後も最先端技術を効果的に導入することで、お客様の需要に柔軟かつスピーディーに応える世界トップレベルの生産体制・技術の実現を目指します。

Q) 「成長ドライバーの展開(GROW)^{グロウ}」は
いかがですか？

西井 成長を牽引してきたタイの食品事業の伸長に課題が出てきたり、米国の冷凍食品事業やヘルスケア事業の進捗が遅れが出てきたりしており、これらの巻き返しに取り組んでいます。また、新たな成長基盤を確立するために、欧州におけるコンシューマー食品事業基盤を強化するため、2017年11月にフランスの冷凍食品製造・販売会社であるラベリ・テレル・スーージェレ社(以下[LTS社])の全株式の取得を完了しました。LTS社の生産基盤および家庭用販売チャネルでの市場到達力と味の素グループの製品開発・生産技術力を統合し、同事業の成長を加速していきます。また、約10百万米ドルを投資してミャンマーに建設した、うま味調味料「味の素」の生産(包装)工場を2017年8月に本格稼働し、同国内向けに販売を再開しました。2018年4月以降、風味調味料「Ros Dee^{ロッ デー}」、粉末飲料「Birdy^{バーディー} 3 in 1」等製品カテゴリーの拡充を図り、「おいしさNo.1」の実現とともに、

早期に100億円を超える事業規模を目指します。このように、海外コア展開国として位置づけている「Five Stars^{ファイブ}」(タイ・インドネシア・ベトナム・フィリピン・ブラジル)以外でも積極的な事業展開を行うことで成長を加速させ、バランスのとれた強固な事業構造を築いていきます。

Q) 世界共通の“グローバルブランドロゴ”を
発表しましたね。

西井 “A”には、無限大∞を組み合わせることで、創業以来持ち続けている“味を追求し、極め、広めていく意志”と、“アミノ酸の価値を先端バイオ・ファイン技術で進化、発展させる意志”、さらに“地球の持続性を促進する意志”を込めています。“A”から“j”にかけての流

Eat Well, Live Well.

Aj
AJINOMOTO.

れるラインは人の姿を表し、味とアミノ酸の“A”に人々が多く集まり、料理や食事、快適な生活を楽しむようにという思いを込めています。そして、“j”の下から右上に伸びているラインは、味の素グループが未来に向けて成長、発展していくことを表しています。グローバル食品企業トップ10クラス入りに向けて、「ASV」を通じた事業活動を展開することにより、グローバルでのコーポレートブランドの強化を図ります。

Q) 最後に、株主還元についてはいかがでしょうか？

西井 2017年度の中間配当金につきましては、期首に掲げた方針どおり、1株当たり15円とさせていただきます。また、新中計の株主還元政策である「3か年での総還元性向50%以上を目標」に則り進めてまいります。そして、今後も株主様向け工場見学会を開催する等して株主様とのコミュニケーションの機会を増やしてまいりますので、株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株主様工場見学会のご報告

2017年8月29日(火)と2017年9月14日(木)に、味の素株式会社川崎工場にて株主様工場見学会を実施しました。多数のご応募の中から、厳正な抽選の結果、当選された合計55名の株主様および同伴者様にご参加いただきました。



△「味の素」コース
うま味調味料「味の素」瓶封入体験

▽うま味調味料「味の素」の原料作物
展示見学



△試食懇談会

▽「ほんだし」かつお節削り体験



社員と話ができるのは貴重。
雰囲気もよかったです。(40代)

子供と一緒に思い出が
作れました。親子で安心
して見学できた。(40代)

参加者様
の声

「味の素」瓶の封入体験が
とても楽しかったです。(10代)

「ほんだし」の製造方法がわ
かり、自然の物から作られて
いると納得できた。(60代)

「味の素」の製造工程で
できる副産物を、肥料と
して使用していることを
初めて知った。(60代)



● 新製品のご紹介



【鍋キューブ®】
10種の野菜だし鍋

10種の野菜(白菜、キャベツ、ねぎ、にんじん、たまねぎ、トマト、ごぼう、セロリ、しょうが、にんにく)のうま味がギュッと詰まった、琥珀色のコク深い鍋つゆの素です。お鍋をはじめ、スープやピラフ、パスタや炒め物の味付けなど、幅広いメニューにお使いいただけます。



【クノール®】
たんぱく質がしっかり摂れるスープ
コーンクリーム

1杯でたんぱく質8g、カルシウム160mg、ビタミンD13μgを摂取できるスープです。厳選したこだわりの原料の使用と、当社の独自技術により、コクのある味わいやとろみが楽しめます。この製品には、当社「クノール®カップスープ」コーンクリームの8倍※のたんぱく質が含まれます。

※パッケージ(個箱)に記載の栄養成分表示値での比較



【アミノバイタル®アミノショット】

持運びしやすく水無しで飲める小容量ゼリーなので、マラソン等の運動中に動きながらも、アミノ酸3600mgをスピーディーに摂取できます。スポーツを最後まで粘るために適したスポーツサプリメントです。



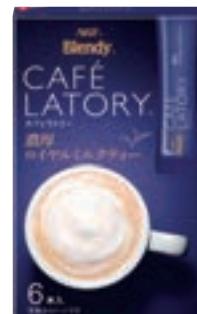
【香炒飯】

大ぶりの海老、八角をほんのり効かせて直火で焼き上げた焼豚を具材に、じっくり炒めて香りを引き出した生姜、オイスターソースとたまり醤油のコクと風味をさせた炒飯です。本格中華飯店のあの香り、具材がご家庭で楽しめます。



【ごろんと肉厚】
メンチカツ

お肉がぎゅっしり入った、ごろんと分厚いお弁当用のメンチカツです。黒胡椒の風味がお肉のうま味を引き立て、ごはんがガツガツすすみます。自然解凍が可能な製品です。



【ブレンディ® カフェラトリー】スティック
濃厚ロイヤルミルクティー

カフェラテ職人のこだわりと情熱で生まれた、カフェラテ専門店「カフェラトリー」。コクのある紅茶とたっぷりのミルクが豊かな泡立ちに包まれた、濃厚な味わいが特徴のロイヤルミルクティーです。

日本食品

売上高

1,846 億円

(42億円 減)
(前年同期比 97.7%)



事業利益

182 億円

(11億円 増)
(前年同期比 106.5%)



調味料・加工食品は、家庭用商品や業務用の食品用酵素製剤は伸長しましたが、子会社売却等の影響により、減収となりました。冷凍食品は、家庭用商品や業務用のデザート等の伸長により、増収となりました。コーヒー類は、業務用商品は伸長しましたが、家庭用のマーケットの縮小とそれに伴う競争の激化により減収となりました。

調味料・加工食品、冷凍食品、コーヒー類は、増益となりました。



海外食品

売上高

2,218 億円

(190億円 増)
(前年同期比 109.4%)



事業利益

223 億円

(2億円 増)
(前年同期比 101.3%)



調味料・加工食品は、アジアにおけるうま味調味料「味の素®」等、ブラジルにおける風味調味料「Sazón®」等、アフリカにおける「味の素®」が伸長し、増収となりました。冷凍食品は、為替の影響等もあり、増収となりました。加工用うま味調味料・甘味料は、核酸は国内外での販売数量の増加により増収となりましたが、食品加工業向け「味の素®」は現地通貨ベースでの販売価格が前年同期を下回ったこと、加工用アスパルテムは前年同期並みの実績だったこと等により、前年同期並みの実績となりました。

為替の影響等により、増益となりました。



ライフサポート

売上高

636億円

(37億円 増)
(前年同期比 106.2%)



事業利益

36億円

(15億円 増)
(前年同期比 173.4%)



動物栄養は、リジン、スレオニンの販売数量が前年同期を下回り、減収となりましたが、トリプトファンの販売数量、販売価格ともに前年同期を大幅に上回ったこと等により、大幅な増収となりました。化成品は、香粧品素材は減収となりましたが、半導体パッケージ用層間絶縁材料等の増収により、増収となりました。

化成品が大幅な増益となりました。



ヘルスケア

売上高

456億円

(34億円 増)
(前年同期比 108.2%)



事業利益

22億円

(20億円 減)
(前年同期比 52.0%)



医薬用・食品用アミノ酸は、海外は為替の影響等により増収となりましたが、国内は大幅な減収となり、減収となりました。製薬カスタムサービスは、北米の売上げが前年同期を大幅に下回ったものの、欧州が増収となり、全体としては増収となりました。



売上高

310億円

(23億円 増)
(前年同期比 108.1%)



事業利益

19億円

(14億円 増)
(前年同期比 346.8%)



その他の事業の売上高は、前年同期を23億円上回り増収となりました。事業利益は前年同期を14億円上回り増益となりました。

その他

● 連結決算概要

■ 主要連結財務データ

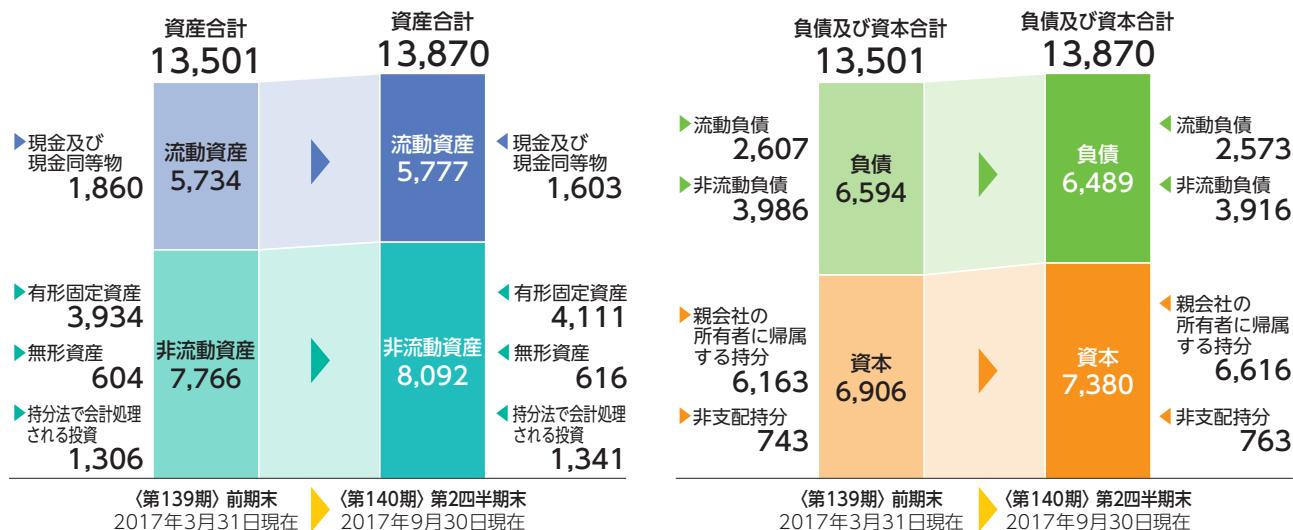
国際財務報告基準 (IFRS)	第138期 2015年度	第139期 2016年度	第140期(当期) 2Q 2017年度 第2四半期連結累計期間
売上高	11,494 億円	10,911 億円	5,467 億円
事業利益	981 億円	968 億円	483 億円
親会社の所有者に帰属する当期利益	712 億円	530 億円	312 億円
基本的1株当たり当期利益	121.23 円	92.81 円	55.02 円
資産合計	12,738 億円	13,501 億円	13,870 億円
資本合計	6,807 億円	6,906 億円	7,380 億円
1株当たり親会社所有者帰属持分	1,048.96 円	1,082.90 円	1,164.63 円
配当	28 円	30 円	15 円

* 会計方針の変更に伴う遡及適用影響額を、第138期の数値に反映して表示しております。

* 当社グループは、国際財務報告基準(IFRS)の適用に当たり、投資家、取締役会及び経営会議が各事業の恒常的な業績や将来の見通しを把握すること、取締役会及び経営会議が継続的に事業ポートフォリオを評価することを目的として、「事業利益」という段階利益を導入しております。

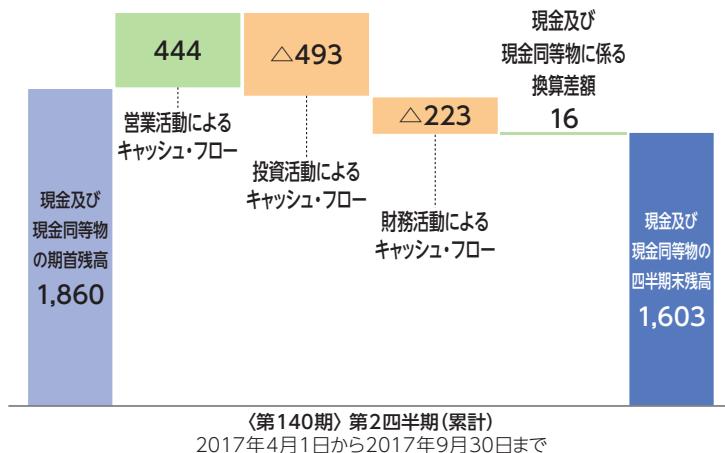
事業利益(連結ベース) = 売上高 - 売上原価 - 販売費・研究開発費及び一般管理費 + 持分法による損益

■ 連結財政状態計算書の概要 (単位:億円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：億円)

(注)△印は、マイナスを示しています。



● 営業活動によるキャッシュ・フロー

444億円の収入(前年同期は351億円の収入)となりました。税引前四半期利益が498億円、減価償却費及び償却費が248億円であった一方、法人所得税の支払額が106億円となったこと等によるものです。

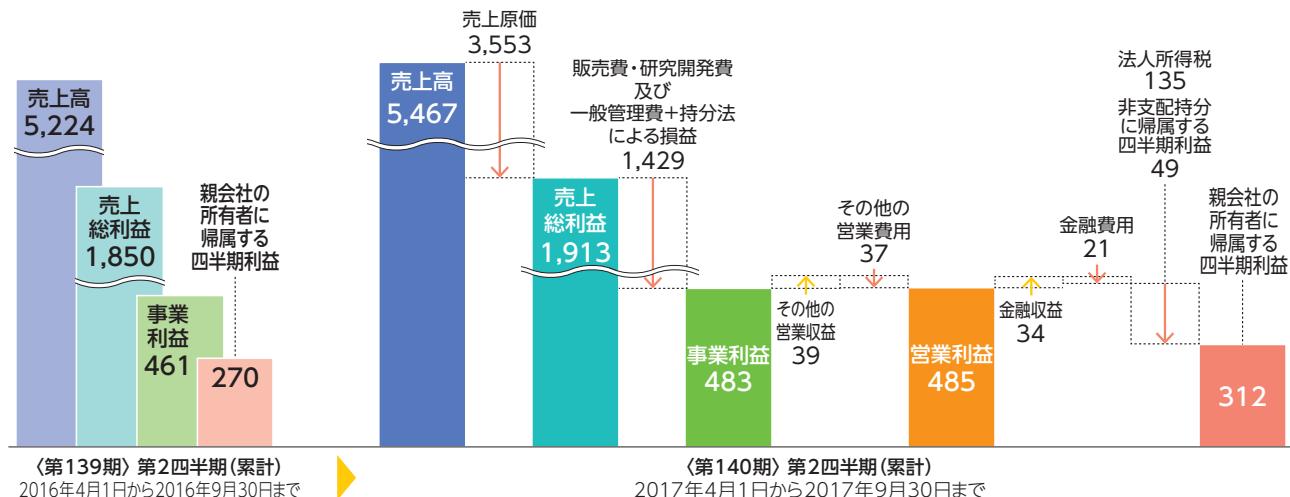
● 投資活動によるキャッシュ・フロー

493億円の支出(前年同期は247億円の支出)となりました。オルゲン食品社の株式及び同社の商標権の取得による支出、キュクレ食品社の株式の取得による支出があったこと等によるものです。

● 財務活動によるキャッシュ・フロー

223億円の支出(前年同期は488億円の支出)となりました。配当金の支払があったこと等によるものです。

■ 連結損益計算書の概要 (単位：億円)



冷凍食品とは？

冷凍食品は、「食材がとれたての瞬間や料理ができたてのおいしい瞬間を急速凍結で閉じ込めた」フレッシュな食品です。温めれば、いつでも旬のとれたて、できたての状態でおいしく味わえます。また、必要な分だけ少しずつ使えるので、フードロスが起りにくく、環境にやさしい一面も持っています。味の素グループの冷凍食品は、簡便性、保存性に加え、独自の技術と知見で「冷凍食品だから美味しい、冷凍食品の方が美味しい」という価値をお客様に提供しています。

世界の商品紹介

～冷凍食品～

今回は、各国・地域の味覚やニーズを把握して、各地で馴染みのある料理や人気の料理を電子レンジ調理等で手軽に食べられる代表的な冷凍食品をご紹介します。



フランス

アジノモト ギョーザ 「AJINOMOTO® Gyoza」

「AJINOMOTO® ギョーザ」は、欧州味の素食品社が2017年9月からフランス全土に販売している商品です。中華料理として一般的に想像される水餃子（Dumpling）とは異なり、日本で主流の焼餃子としてフライパンやオーブンで簡単に調理できることが特徴です。肉と野菜を摂取できる栄養バランスに優れた食品としてご家庭から高い人気を得ています。店頭での試食販売を中心とした販促活動により、展開エリアを更に拡大していきます。

タイ

アジノモト ギョーザ 「パクチーGyoza」



「パクチーギョーザ」は、タイ味の素社が2017年の8月からタイ国内にて販売している商品です。現地で採れたフレッシュなパクチーをふんだんに使い、味の素冷凍食品社が培ってきた餃子のノウハウを活かして開発しました。タイに住む日本人（約65,000人）をターゲットに開発したこの商品は、爽やかなパクチーの香りとジューシーな中具、もちっとした皮のバランスが絶妙で、鮮やかな緑色のパッケージが目を惹き、地元の情報誌にも取り上げられました。トライアルからリピートへ、日本人からタイ人へこれから展開が楽しみな一品です。



アメリカ **「AJINOMOTO® TOKYO STYLE SHOYU RAMEN WITH CHICKEN」**

「Ling Ling® Fried Rice」



「AJINOMOTO® TOKYO STYLE SHOYU RAMEN WITH CHICKEN」は、味の素ウインザー社が2016年11月から販売している冷凍ラーメンです。北米では都心部を中心に「日式ラーメン」ブームが起きており、1杯15米ドルのラーメン店に行列ができるほど親しまれています。人気のラーメン店の味を電子レンジ調理だけで手軽に味わうことができる画期的な商品として、発売一年目から好調な販売が続いています。

「Ling Ling® Fried Rice」は、味の素グループの技術力で美味しさを追求した冷凍米飯です。北米では具材入りで味付けされたアジア食の冷凍米飯類が親しまれており、中でも焼鳥入りや焼肉入りなど、人気の5品種を2017年1月から販売しています。美味しさにこだわった味わいに、「今では冷凍庫になくってはならない存在!」、「夕飯に出すと子供たちが大喜び!」など、ご家庭から多くのファンレターが寄せられています。

中国 **「フリーカットケーキ
かぼちゃのタルト」**



「フリーカットケーキ かぼちゃのタルト」は、連雲港味の素冷凍食品社が中国国内で販売している商品の中で、最も売れている業務用商品です。食感の良い自家製タルト生地と、かぼちゃを配合し、焼き上げた生地をホイップクリームと合わせています。また、お客様がお好きな大きさにカットして提供できるため、使いやすい一品となっています。中国では元来かぼちゃが食されており、甘すぎない味付けも中国のお客様に好まれている要因です。ホテルや火鍋レストラン、回転ずしチェーン等を中心に、食後のデザートとして提供されている大人気商品です。

日本

「ギョーザ」



「ザ★チャーハン」



「ギョーザ」は、国産野菜を使用し、油・水なしで誰でも綺麗にパリッと焼くことができるギョーザです。1972年の発売以来、継続的な技術開発と品質改良を行う「永久改良」を掲げ、今では売上日本一*のギョーザとして、子どもから大人まで多くのお客様にご愛顧いただいています。

「ザ★チャーハン」は、焦がしにんにくのマー油と葱油の香ばしさや、噛むほどに広がる焼豚のうま味で一度口にすると一心不乱に食べきってしまいたくなるチャーハンです。2015年秋に発売し、〈シンプルな具材で、炒めた香り・味・風味を味わいたい〉男性を中心に高い支持を得ています。

*市販用冷凍・チルド餃子市場2016年度売上金額ベース、味の素冷凍食品(株)「ギョーザ」ブランド計、味の素冷凍食品(株)調べ

会社の概要 (2017年9月30日現在)

商号 味の素株式会社
本社 〒104-8315
東京都中央区京橋一丁目15番1号
創業年月日 1909年(明治42年) 5月20日
設立年月日 1925年(大正14年) 12月17日
資本金 79,863,797,685円

株主メモ

配当支払株主確定日 3月31日(期末配当)
9月30日(中間配当)
証券コード番号 2802
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1丁目1番
☎ 0120-232-711 (フリーダイヤル)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株主優待のご案内

2017年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様には、当社株式の保有株式数および保有期間に応じて、以下の株主優待を実施いたしました。

100株以上1,000株未満
保有の株主様^{*1}

味の素グループ製品の
詰め合わせセット(市価1,000円相当)



1,000株以上保有の株主様^{*1}

1,000株以上の保有期間が継続3年未満

味の素グループ製品の
詰め合わせセット(市価3,000円相当)



1,000株以上の保有期間が継続3年以上^{*2}

味の素グループ製品(市価6,000円相当)
複数の選択肢の中から1個を選択



●お問い合わせ先: 味の素株式会社 株主優待事務局 ☎ 0120-271-456 (フリーダイヤル)

*1 毎年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様が対象となります。

*2 株主名簿基準日(9月30日および3月31日)の株主名簿に1,000株以上の保有記録が同一株主番号で7回以上連続している場合をいいます。

*3 株主優待の写真はイメージです。

詳細は、
当社ホームページを
ご覧ください。

味の素株式会社

〒104-8315 東京都中央区京橋1-15-1
<https://www.ajinomoto.com/jp/>

この冊子に関するお問い合わせ先 法務部 03-5250-8390(通話料有料)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

